

■ 恒例の田植え作業終了！

地域の皆様の協力に感謝いたします！

5月26日午後に、白沢敬友クラブの皆様のご協力により、恒例の農業体験（田植え体験）学習を実施しました。今年度は事前に矢巾町の米作りや治水の歴史、彰徳池ができた歴史的背景などの講話をいただきました。



講師は本校の元PTA会長であり、現在は本校の学校評議員もお務めいただいている高原弘明さんでした。白沢自治会会長の高原さんのお話の中で、矢巾町の先人たちの私財を使い果たしてでも社会のために尽くそうとした志、自分たちにふさわしい生活をするために将来のための蓄えを未来の人々のために使う志など、先人たちの先見性のある素晴らしいものの見方・考え方、そして功績を教えてくださいました。この講話内容を心に留めながら、田植え当日はたくさんの方々のご指導をいただきながら田植えを行いました。大事に苗を運び、計画的に苗を渡し、田植えをする一連の仕事をローテーションを組んで、一生懸命作業する生徒の皆さんがとても印象的でした。生徒の活動をご指導、ご支援くださり、温かく教え導き、見守ってくださった地域の皆様に心から感謝申し上げます。そして、真剣に田植え作業してくれた2年生の皆さんに感謝します。ありがとうございました。

校報

矢巾中

世界に響け 矢巾魂

第3号 文責 福士 幸雄

なお、お米の収穫後は、横軸連携校である野田村立野田中学校の生徒の皆さんにプレゼントすることとなっています。

■ 学校の環境整備、感謝いたします！

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、例年行われておりましたPTA親子環境整備が実施できない状況にあります。このような状況の中、(株)水清建設のご厚意により学校の環境整備をしていただきました。



5月21日(木)午前中、学校の敷地内の草刈り、草取りをしていただきました。

日頃から地域貢献活動を実施しているとのことで効率よく作業を行っていただきました。生徒の皆さんが授業を受けている時間

帯に作業を行っていただいたので、

このことに気づいていない生徒の皆さんもいたのではないのでしょうか。このご厚意に学校全体で心から感謝しましょう。

■ 地区中総体、開催に向けて検討中

紫波地区中学校総合体育大会について、新型コロナウイルス感染症対策を様々講じながら、7月11日(土)～12日(日)に開催することとなりました。生徒の皆さんの活躍の場として、良い大会となるように検討している最中です。今後、詳細について各部顧問等を通じてお知らせします。

